

# 平成30年度 学校評価アンケート 結果

	保護者アンケート							職員	保護者-職員	
	1年	2年	3年	4年	5年	6年	全校			
1	特性を生かした学校づくり	3.86	3.67	3.75	4.00	3.91	3.67	3.81	3.77	0.04
2	他との交流、人間関係作り	3.57	3.75	3.75	3.86	3.82	2.89	3.61	3.77	-0.16
3	地域等の連携、安全、開かれた学校	3.57	3.78	3.75	3.86	3.73	3.33	3.67	3.62	0.05
4	少人数指導、個に応じた指導	3.86	3.75	3.63	3.86	3.55	3.44	3.68	3.92	-0.24
5	基礎、基本の確実な定着	3.83	3.88	3.67	3.71	3.56	3.50	3.69	3.85	-0.16
6	学ぶ意欲の高揚	4.00	3.67	3.75	3.86	3.73	3.38	3.73	3.77	-0.04
7	話す、聞く、読む活動、読書活動の充実	3.71	3.38	3.29	3.71	3.67	3.13	3.48	3.62	-0.14
8	道徳の授業の充実、自他の大切さ	3.86	3.63	3.63	3.67	3.82	3.22	3.64	3.69	-0.06
9	集団の一員としての自覚、自主的な態度の育成	3.86	3.89	3.75	3.86	3.82	3.67	3.81	3.67	0.14
10	不安や悩みの解消、いじめの根絶	3.71	3.89	3.38	3.86	3.64	3.25	3.62	3.54	0.08
11	体育の時間の充実、休み時間も外遊び	3.71	3.88	3.63	4.00	3.55	3.33	3.68	3.31	0.37
12	健康で安全な生活、生活習慣、危険を回避する	3.57	3.88	4.00	3.86	3.64	3.44	3.73	3.69	0.04
13	望ましい食習慣	4.00	4.00	4.00	4.00	3.91	3.78	3.95	3.85	0.10
14	学校と保護者地域との相互理解	4.00	3.89	3.88	3.86	3.91	3.67	3.87	3.85	0.02
15	学校は楽しみ	3.86	3.78	4.00	3.57	3.64	3.89	3.79	3.77	0.02
16	ルールやマナーが身に付いている	3.43	3.44	3.50	3.43	3.55	3.50	3.47	3.15	0.32

## <保護者アンケート ご意見欄の自由記述より>

△設問自体が答えられるものではないものが多く、連絡ノートや授業参観程度で判断できない。例えば、道徳や体育、給食全く見えていないに近いので答えようがない。アンケートの項目を改めてほしい。少人数なので子供の実態への配慮やきめ細やかな指導ができていくかというところでもないように思う。子供や親に対し、教職員がもっと気が遣えるのではのではないかと思います。

→学校ホームページやお便り等で学校生活の様子をよりわかりやすく情報発信して参ります。学校へも気軽にお越しください。

△休み時間は子供たちの時間であり、必ずしも外で遊ぶことが学校によって決められるべきでは無いと思います。休み時間は子供の好きなこと、興味のあることを自主的に進められる時間であってほしいです。個性を認めて見守ってほしいです。

→体力作り・健康のためは、1日1回は外遊びを奨励しておりますが、強制ではございません。図書室の利用など自由に過ごせる休み時間にします。

△学習が身に付いているかわからない。

→年2回の個人面談やワークテスト、佐倉市学習状況調査、漢字検定、千葉県標準学力テストの結果を参考になさってください。

心配な時は担任までご連絡ください。

△日々ものすごく疲れています。行事が重なり、休み時間もつぶされ、さらに委員会の仕事もあり、それをやる時間もない。

→公開前後は行事が重なり、高学年児童の負担が大きかったと思います。来年度は図書まつりを9・10月に実施するなど行事の時期や内容の見直しをして参ります。

△朝の登校時もまだ暗い時間帯で昨年もお願ひしたのにわかってもらえないことが残念です。人通りもなく薄暗く心配です。

→日の出時刻を考慮し、安全に登校できるように、朝練習開始時刻を遅くしました。

△全ての行事等に保護者が参観するように学校側として求めるのはどうかと思います。人数が少ないため全保護者が参観できるのはよいことだと思いますが参観しないと目立つためちょっと考えてしまいます。家庭の事情もあり難しいため悩んでしまいます。

→行事への参観は強制ではございません。なるべく多くの参観の機会を設け、お子様の様子や学校の様子をご覧いただきたいと思っております。ご無理のないように都合のつく時に是非ご参観いただければ幸いです。

△校内のマラソン大会コースとなり、コース整備等工夫し準備していただきましたが、やはり少し物足りなく感じました。ゴール近くで交錯する場面や急な段差に足を取られる子もみられ、見直す点が多々あると思います。親としては弥富の自然の中(見晴らしの良い田んぼ道、畑から続く急坂等々)走らせたいなあと感じました。

→児童の安全を第一に考え、改善できる点は改善して参ります。

# 平成29年度 学 校 関 係 者 評 価 書

佐倉市立弥富小学校

評価 4:よくあてはまる 3:ややあてはまる 2:あまりあてはまらない 1:まったくあてはまらない

項 目	保護者		差	
	H 2 8	H 2 9		
学校運営	①運動会などの学校行事や授業で、子どもの実態や弥富地区の特性を生かした学校づくりや特別支援教育を進めるように努めている。	3.90	3.74	-0.16
	②校内や校外の人たちに対して、自分から進んで交流しようと働きかけ、人間関係を広めるように努めている。	3.42	3.46	0.04
	③保護者、学校評議員、地域の方々等と連携・協力して、安全で開かれた学校づくりに努めている。	3.72	3.67	-0.05
	④学校のホームページ、学校便り、学級だより、保護者会、授業参観、個別面談、教育相談等を通して、相互理解を深めるように努めている。	3.66	3.61	-0.05
	<b>【学校の改善策】</b> ①地域との連携による弥富地区の特性を生かした行事や授業を充実させ、特別支援教育の理念を生かし、一人一人を大切にしたい教育を推進していきます。 ②弥富幼稚園の園児との交流学习、他校とのふれあい交流会・交流合宿、対外行事を積極的に参加することで、多くの人たちとの関わりを進めていきます。 ③地域の皆様や保護者の皆様のご協力やご支援を受け、安全で開かれた学校づくりをしていきます。 ④ホームページの更新頻度が少ないというご指摘を受け、12月より「弥富小日記」・「今日の給食」を毎日更新していきます。保護者だけでなく外部の方にも、弥富小の良さを発信していきます。			
<b>【学校関係者評価委員からの意見】</b> ・地域ぐるみ大運動会など地域との関わりが大きい学校であるため、苦慮するところがあるかもしれないが、特色でもあるため、引き続き地域に配慮した運営をいただきたいです。 ・ホームページの弥富小日記が毎日更新されているので、PTA、地域の方、学区外の方に学校の様子を知ってもらう機会になればと思います。学校評価アンケートが学校職員の評価が高いようなので、学校の頑張りを知ってもらうツールにも使えるのではないのでしょうか。 ・ホームページがとても楽しみです。「弥富小日記」と「今日の給食」の更新は大変だと思いますが、子供たちと先生方の何気ない姿が魅力的に発信されています。一人ひとりを温かく見守って寄り添っている愛を感じます。 ・コミュニティバスに小学生を実際に一学年ずつとか地区ごとにとか乗せてみたらどうでしょうか。「こんなことできるかも」というアイデアが子供たちの会話から生まれるかもしれません。 ・チーム弥富として地域ぐるみでの学校運営を今後も続けてほしい。 ・地域との連携、安心安全対応、充実していると思う。 ・少人数のため競争心が少し弱いのではないかと思う。小学校では基礎学力、体力をつけ、中・高校で競争力を養うこともできるが小学校時にも多少は必要（他校との交流等検討）				
学習指導	④少人数の実態を生かし、一人一人に応じたきめ細かな指導を進めるように努めている。	3.70	3.58	-0.12
	⑤基礎的・基本的な学習の内容を確実に身に付くように努めている。	3.60	3.47	-0.13
	⑥学ぶ意欲を高めていくように努めている。	3.40	3.48	0.08
	⑦話す、聞く、書く、読む活動や読書活動の充実努めている。	3.45	3.42	-0.03
	<b>【学校の改善策】</b> ④小規模特認校として最も力を入れている所です。算数科においてTT授業を行ったり、個別授業を行ったりしています。インフルエンザ等で長期欠席をした後は、学習のフォローの時間もとっています。 ⑤より一層の基礎基本の学習内容定着のために、授業改善に取り組みます。 ⑥授業で学習の興味や関心がもてる授業展開を心がけるとともに、自分自身でも進んで学習ができるようにアプローチしていきます。 ⑦図書館司書や図書担当を中心に、工夫された読書活動を投げかけ、図書室利用頻度が高く、読書好きな児童が多いです。家庭学習での取り組みへの指導もより充実させていきます。			
<b>【学校関係者評価委員からの意見】</b> ・少人数なので落ち着いた状況で授業が受けられていると感じます。基礎学習の習得に加え考える力が身につく指導をお願いしたいです。 ・授業に先生方の熱意が感じられていつ参観しても感動です。それぞれの先生の魅力を生かして、たまには交換授業や合同学習などいいのではないのでしょうか。 ・理科の実験用具、生活科の秋の実、家庭のミシン縫い、運動会のはちまち・・・学校で手の足りないところは遠慮無く声をかけてほしいと思います。 ・各個人に発表の機会を設けるなど、一人一人に応じた指導がなされていると思う。 ・答えを早く求めているように感じた。（授業参観日のためか？）もう少し考える時間があってもよいのではないか。				

心の教育	⑧道徳の授業が充実し、自分や友だちの大切さを認める教育に努めている。	3.29	3.46	0.17
	⑨様々な教育活動を通して、集団の一員としての自覚や自主的な態度が育つように努めている。	3.58	3.56	-0.02
	⑩子どもの理解や、不安や悩みの解消といじめの根絶に努めている。	3.37	3.51	0.14
	⑮お子さんは、学校に行くのを楽しみにしている。	3.68	3.78	0.10
	⑯お子さんは、集団生活のルールやマナーが身に付いている。	3.48	3.51	0.03
	【学校の改善策】 ⑧学級の実態に応じた道徳の授業を各学級年1回公開し、授業をもとに学校生活を実践できるように指導していきます。 ⑨毎日の児童との関わりや観察、教育相談、学校生活アンケートで児童理解に努めています。 ⑩安心・安全な学校づくりを推進するとともに、自尊感情が高まる取り組みを進めています。 ⑯集団生活のルールやマナーについて指導し、規範意識が身につけていることを確認しながら、不十分なところを指導していきます。			
	【学校関係者評価委員からの意見】 ・規範意識は高いのではないかと感じています。他人を思いやる心と自尊心を高めて豊かな人間性をはぐくんでいただきたいです。 ・先生、友達だけでなく、子供たちのコミュニティの外の人（例えば通学の安全確保に努力していただいている地域の方々など）にも率先して挨拶できる人間になっていただきたいです。 ・先生方が全員の子供のことをよく理解している学校であることがすごいと思います。 ・道徳の授業をこの時期にみせていただき、保護者との絆もより深まったと思います。子供たちの成長が伝わる授業を1年間のまとめとして見せてくださった先生方ありがとうございました。 ・道徳の授業は難しい。何を教えるのか、目指すところを明確にしてほしい。 ・道徳については、先生もこれが正解という答えがなく、難しい問題であると思う。「いろいろな意見があつてよいのだ。」という事を指導すればよいのではないかと。			
健康体力・安全	⑪体育の時間が充実し、休み時間も外遊びをするように努めている。	3.72	3.67	-0.05
	⑫健康で安全な生活ができるように、また基本的な生活習慣や危険を回避する力を身に付けるように努めている。	3.56	3.48	-0.08
	⑬給食指導等を通して、望ましい食習慣を身に付けるように努めている。	3.70	3.72	0.02
	【学校の改善策】 ⑪体育の授業を充実させ、自分から進んで休み時間に鉄棒やマラソン、縄跳び、ボール遊びなどで体力づくりができるように指導していきます。 ⑫望ましい生活習慣について、「ほけんだより」で発信し、家庭と連携して、児童に指導しています。また、児童に危険予知能力をつけられるよう、定期的な避難訓練を通して日常生活のあり方や避難の仕方を指導していきます。 ⑬給食時に栄養士が各学級を周り、当日の献立にまつわる話をして、食育を推進しています。			
	【学校関係者評価委員からの意見】 ・学校内での運動や生活習慣はきちんと指導していただいていると思います。 ・社会教育の部分になってしまいますが、家庭内での基本生活（早寝、早起きなど）について、家庭教育学級などで継続的に取り上げていただく機会があるとよいかと思えます。 ・地域の方が加わってのスポーツクラブ楽しそうです。子供さんとおじいさんたちに加減してくれているとお話も聞いています。経験しないまま中学校に進んではかわいそうだという地域の方との交流が豊富の力として発信されるといいですね。 ・今年もインフルエンザ予防対策大変でした。毎日マスクは不便だったことでしょうか。手洗いうがいなどを指導されていると思います。 ・玄関を含め、水拭きなど階段や廊下がよく掃除してあることも予防に役立っていると感じました。（ピカピカでした） ・児童の体力はあると思う。授業のみでなく外での運動が行われている。 ・チーム競技が行えるよう地域の活用も行っている。 ・給食では地域産品の活用等に努力している。（うまいとの評価あり）			
その他	【その他で、ご意見・感想等があれば、具体的にお書きください。また、子どもの学校生活をよりよくするためのご意見がありましたら、併せて記入をお願いします。】			
	・1年生児童が入学後、アフターで6校時を過ごして体力的に大丈夫か、ちょっと心配です。 ・コミュニティバスの乗り換えは負担なので、朝と夕方の2回でも、JR佐倉駅や京成佐倉駅からまで乗り換えなしでいけるといい。既存のバス路線との関係は、地域に入るまでノンストップバスにすればいいのではないかと。 ・コミュニティバスは、スクールバスや園バスの形に近づけていくと利用しやすいのではないかと。 ・児童は挨拶等よくできていると思う。 ・先生方の日々の努力に感謝します。			

## 平成30年度教職員の自己評価のまとめ

<p>学 習 指 導</p>	<p>○授業中の返事・姿勢・話の聞き方などができている。</p> <p>○授業規律はほぼ定着できている。</p> <p>○家庭での自学がかなり定着してきた。宿題以外に自分で学習すべきことを決めて学習できるようになってきた。</p> <p>○司書の先生と連携し、世界の名作を読む機会を設け、クイズを出し合ったり、紹介し合ったりすることでたくさんの名作を読むことができた。</p> <p>△学力差が大きく、授業の進め方に苦慮することがある。個別指導の時間を十分に確保できなかった。ドリルタイム等で支援していきたい。</p> <p>○お互いの意見をしっかりと理解し、よりよい考えを導き出そうとする児童が増えてきた。</p> <p>△発言の苦手な児童はなかなか挙手できないが、ワークやプリントに考えを書いてからなら発表できるので、引き続き発表したことをみんなで認めて自尊感情を高めていきたい。</p> <p>○少人数指導担当と連携し、個別の課題を指導でき、基礎・基本が身に付いた。</p> <p>○道徳は教科書の学習と実際の体験学習をリンクさせ、実践的な学びをすることができた。</p> <p>○読書タイム、ドリルタイムを有効に使うことができた。</p> <p>○国語科や社会科等で書く力をつけるために継続指導した。社会科のノートは自分でまとめる力がついた。</p>
<p>生 活 指 導</p>	<p>○1日の流れを掲示しておくことで、見通しをもって行動できるようになった。</p> <p>△心ない言動で友達のを傷つけてしまうことが何度か見られたので、その都度、児童がわかるように指導した。</p> <p>△安全面で周りの注意に耳を貸さない行動が一部見られた。その行動の何が危険なのか丁寧に指導している。</p> <p>△最後まで話を聞くことができない児童がいる。話の聞き方を継続指導していく。</p> <p>○黙動清掃と時間厳守が意識してできるようになってきた。</p> <p>○挨拶・返事 時間を守る 黙動 がほぼできている。下駄箱の靴のかかともそろっている。</p> <p>△忘れ物が多かったので、児童自身に理由を振り返らせたり、前日に翌日の準備をしたりするように指導した。</p> <p>○係や当番の活動を自主的に行うことができた。</p>
<p>そ の 他</p>	<p>○行事等でたくさん活躍の場があり、高学年としての自覚が芽生えてきた。</p> <p>○毎月のいじめ調査を活用して、毎月児童一人ひとりと面接することができ、児童理解につながった。</p> <p>○夏休みの個別面談で伝えた個別の課題を家庭でもよくみていただき、2学期の学習がスムーズにスタートできた。</p>